

2024年9月12日
スカイマーク株式会社

下地島空港発着路線の累計搭乗者が100万人を達成

スカイマーク株式会社(以下:スカイマーク、本社:東京都大田区、代表取締役社長執行役員:本橋^{もとほし} 学^{まなぶ})が運航する下地島空港(沖縄県宮古島市)発着路線の累計搭乗者が100万人を達成しました。これも日ごろご愛顧いただいているお客様や地域の皆様、関係各位のご支援によるものであり、心より感謝申し上げます。

スカイマークは2020年10月25日に羽田線(1往復/日)、神戸線(1往復/日)、那覇線(2往復/日)の3路線を同時に開設し、下地島空港に就航。昨年からは、7月と8月に福岡線(1往復/日)を運航しています。

このうち、羽田=宮古(下地島)線は「羽田発着枠政策コンテスト」により開設しました。2020年に暫定的に運航が許可され、その後、国土交通省から2025年3月29日までの運航が認められています。

本日、9月12日(木)は、累計搭乗者が100万人を突破したことを記念して、宮古(下地島)発着の計6便にご搭乗のお客様全員に記念品をプレゼントしました。



社長の本橋の挨拶(左)、セレモニー参加者によるフォトセッション(右)

スカイマークは、これからも安全を第一に、高い運航品質とシンプルで心のこもったサービスを身近な価格でご提供し、地域の活性化と発展に貢献してまいります。

以上

(ご参考)スカイマークの下地島空港発着路線

| 路線 | 運航期間 | 累計搭乗者数 |
|------------|--|--------|
| 宮古(下地島)＝羽田 | ・2020年10月25日～ | 約33万人 |
| 宮古(下地島)＝神戸 | ・2020年10月25日～ | 約30万人 |
| 宮古(下地島)＝福岡 | ・2023年7月1日～同年8月31日 ・2024年7月1日～同年8月31日 | 約3万人 |
| 宮古(下地島)＝那覇 | ・2020年10月25日～ | 約34万人 |

(ご参考)スカイマーク社長コメント

この度、下地島空港を発着する羽田、神戸、那覇の3路線と、夏季限定の福岡路線にご搭乗いただいたお客様が累計100万人を突破しました。これもひとえにご愛顧いただいているお客様や地元の沖縄県、宮古島市、関係各団体、企業の皆さまのご支援によるものであり、心より感謝申し上げます。

2020年の初就航以来、新型コロナウイルスの影響で航空業界は厳しい状況に直面しましたが、当社の下地島発着路線は順調に成長を続けてまいりました。下地島空港を発着する路線は今では当社を代表するリゾート路線となっております。

宮古島は「宮古ブルー」と呼ばれる美しい海やビーチがあり、観光やスポーツ、リフレッシュに最適な場所です。多くのリピーターが訪れるこの魅力的な島を、より多くのお客様に楽しんでいただけるよう、今後もスカイマークは努力を続けてまいります。

スカイマークについて (www.skymark.co.jp/)

スカイマークは、1998年9月19日に羽田＝福岡線で就航した航空会社です。日本の航空業界における規制緩和により誕生しました。機材はBoeing737-800型機(座席数:177席)を29機使用し、国内12空港に運航しています。安全確保を前提に、高い運航品質とシンプルで心のこもったサービスを身近な運賃で提供する独自のビジネスモデルを追求し、公益財団法人日本生産性本部サービス産業生産性協議会が公表するJCSI(日本版顧客満足度指数)調査では、2020年度、2022年度および2023年度の3度にわたり、新幹線を含む国内長距離交通部門における「顧客満足第1位」を獲得しています。